

浅川地区住民自治協議会だより

浅 せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 74 号

発行日 令和2年5月31日

発行人 高橋 秀 通

2020（令和2）年度定期総会中止！

～新型コロナウイルス感染防止対応のため～

2月末頃から中国武漢を中心に発生拡大しつつあった新型コロナウイルスは、3月以降全世界に感染が拡大し、WHO（世界保健機構）がパンデミックを宣言するに至りました。

我が国においても、7都府県に発出された「緊急事態宣言」が全国に拡大され、事業所の営業自粛、個人への外出自粛、県間移動の制限が要請される事態となっています。

長野市内においても徐々に感染者が増える状況の中で、4月18日（土）開催を予定していた浅川地区住民自治協議会定期総会を中止すること及び総会に代えて「書面評決」を行うことを常任評議委員会で決定しました。

書面評決の結果は、各議案とも議決権を有する評議委員59名全員の賛成を得て承認されました。感染者の急激な拡大は人々の不安を増大させ、地域においても感染者を取り巻く人々への謂れない中傷や、プライバシーを侵害する行為等も伝えられています。

こんな状況下だからこそ事態を冷静に捉え、「正しく恐れること」そして「健全な危機感」をもち、お互いが地域で支え合える豊かな浅川地区でありたいと願っています。



住民自治協議会長あいさつ



めざそう みんなで創る 元気な浅川

浅川地区住民自治協議会 会長 高橋 秀 通



令和2年度の浅川地区住民自治協議会会長を仰せつかりました押田区の高橋秀通です。昨年度は、区長会長を1年間務めさせていただきましたが、地区内のことについては、まだ理解が十分でないことも多く、地区の皆様のご指導、ご鞭撻をいただきつつ、職責を全うしていきたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、パンデミックになっています。我が国では、4月16日に緊急事態宣言が出され、感染の拡大を防ぐため、不要不急の外出の自粛等の要請がなされており、日常生活での不便さはもとより、経済社会活動に甚大なる影響を与えています。1日も早く、感染の終息が見えることを切に願っています。

さて、浅川地区住民自治協議会は、平成19年4月21日に、長野市が推進する「自分たちの地域は自分たちでつくる」という都市内分権の導入により、市内に32ある住自協のうち5番目に設立されました。その後、平成22年4月1日から、長野市区長会連合会他8団体の廃止を受け、住自協と長野市長との協定に基づき、市から依頼された必須事務を中心に活動を続け、本年度で10年が経過しました。

このような中、平成28年度からは、浅川地区の豊かな自然環境や有形・無形の文化財等を掘り起こし、地域の活性化を図るため、5年間の「浅川地区まちづくり計画」がスタートしました。計画の実践に当たっては、「チーム・フロンティア浅川」を始め、地区内の皆様のご協力を得ながら、浅川ダム周辺の利活用、ブランド薬師の参道整備、貴重な野生生物の保護等を進めています。本年

2020 (令和2) 年度 住民自治協議会役員体制

1. 役員

役職名	氏名	備考
会長	高橋 秀通	前区長会長
副会長	宮下文夫	区長会長(総務環境部会長)
副会長	宮本徳道	区長会副会長(教育文化担当)
副会長	小山 隆	社会福祉協議会長(福祉健康部会長)
副会長(会計)	吉澤 恵治	区長会副会長(会計責任者)
監事	徳武 昭子	神楽橋
監事	上條 義治	神楽橋

2. 部会役員

役職名	氏名	備考
総務環境部	部会長	宮下文夫 区長会
	副部会長	宮本紗世子 白バラ会
福祉健康部	部会長	小山 隆 社会福祉協議会
	副部会長(会計)	鶴田千枝子 健康委員会
教育文化部	部会長	田中 秀実 地区公民館連合会
	副部会長	宮本 弘
	部会会計	笠原 昭
次世代育成部	部会長	山崎 健司 青少年育成委員会
	副部会長(会計)	原田 正美 少年警察ボランティア協会
安全防災部	部会長	荒井 信行 区長会
	副部会長	松木 栄 消防団浅川分団
	部会会計	杉原 利治 交通安全協会
産業振興部	部会長	祖山 安男 農家組合会長
	副部会長	鶴田 敏光 猟友会
	部会会計	石坂 正実 遊休農地活性化委員会

3. 顧問・相談役

役職名	氏名	備考
顧問	松木 茂盛	長野市議会議員
	寺沢 さゆり	長野市議会議員
	山崎 智功	前住民自治協議会会長

4. 常任評議委員

役職名	氏名	備考
委員長	高橋 秀通	住自協会会長
副委員長	宮下文夫	住自協副会長(会長代行・総務環境部会長)
	宮本徳道	住自協副会長
	小山 隆	住自協副会長(福祉健康部会長)
	吉澤 恵治	住自協副会長(会計)
委員	宮下文夫	総務環境部会長
	小山 隆	福祉健康部会長
	田中 秀実	教育文化部会長
	山崎 健司	次世代育成部会長
	荒井 信行	安全防災部会長
	祖山 安男	産業振興部会長
	荒井 信行	浅川東条区長
	菊池 敏文	伺去区長
	西澤 拓美	真光寺区長
	竹元 正道	浅川清水区長
	山崎 孝二	浅川畑山区長
	祖山 今朝雄	門沢区長
	宮澤 博幸	中曽根区長
	松木 武教	北郷区長
	永井 宏一	三ッ出区長
	松木 秀行	大池南区長
	和田 収	台ヶ窪区長
	斎藤 正光	坂中区長
	吉澤 茂夫	浅川西平区長
	宮本 徳道	浅川福岡区長
	吉澤 恵治	浅川押田区長
	服部 俊樹	浅川西条区長
	永藤 壽宮	浅川団地区長
	宮下文夫	屋敷田区長
	高橋 孝一	神楽橋区長
	宮下之宏	人権啓発委員会委員長
	宮本 紗世子	白バラ会会長
	鶴田 千枝子	健康委員会委員長
熊井 美幸	長野市赤十字奉仕団浅川分団長	
内山 恵万子	育成会会長	

(前頁より)

度が計画の最終年度になりますので、令和2年2月18日に第二次まちづくり計画策定委員会を設置し、現計画の総括と新たな計画策定に向けて更なる検討を加えることとしています。

浅川地区の元になる上水内郡浅川村は、明治22年に「北郷村」、「伺去真光寺村」、「東条村の一部」、「西条村の一部」が合併して発足し、村名はこれらの旧4カ村を流れ下る「浅川」に由来しています。現在の浅川地区は、中山間地域と平坦地域が併存しており、長野市でも希な地区になっています。特に、中山間地域においては、住民の高齢化と集落の過疎化が進んでいます。一方、平坦地域においては、長野市のベッドタウンとしての役割を果たしています。

住自協の活動は、住民の皆さんの福祉の増進に努めることが目標です。このため、浅川地区の多様な現状を踏まえ、住民の皆様相互の支え合い、助け合いの協力をいただきながら、「みんなで創る 元気な浅川」をめざし、微力ながら努めてまいりたいと考えております。地区住民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたしまして、就任の挨拶といたします。

《部会構成表》

		(所 管 事 項)	(構 成 団 体)	(代表者)
常 任 評 議 委 員 会	総務環境部会	区の活動全般に係る事項。中山間地域輸送システム、人権啓発、人権擁護活動、選挙啓発。遺族処遇改善、スパイラル活動支援、ブランド八楡公園活性化対策、ホテル生息環境整備、マレットゴルフ場関係、浅川治水、浅川ダム展望広場管理、浅川治水対策、道路整備関係、その他、他の部会の所管に属さない事項。	部会長：宮下文夫（住民自治協議会副会長） 区長会 人権啓発委員会 浅川地区白バラ会 浅川地区遺族会 ブランド八楡公園活性化対策委員会 八楡神社保存会 人権擁護委員 浅川マレットゴルフクラブ 浅川東条台ヶ窪線改良委員会 浅川ダム展望広場愛護会 チーム・フロンティア浅川	宮下 文夫 宮下 之宏 宮本紗世子 竹元 忠造 丸山 義雄 宮澤 重徳 知久 文子 竹元 光義 荒井 信行 山崎 智功 竹村美岐雄
	福祉健康部会	地域福祉・健康保健活動、赤十字奉仕活動、身体障害者福祉活動、老人クラブ活動、犯罪者更生活動、子ども福祉活動等に関する事項。	部会長：小山 隆（社会福祉協議会会長） 社会福祉協議会 健康委員会 浅川地区民生児童委員協議会 長野市赤十字奉仕団浅川分団 浅川地区老人クラブ連合会 保護司 更生保護女性会 放課後子ども総合プラン運営委員会	小山 隆 鶴田千枝子 徳竹 貞夫 熊井 美幸 徳武 英世 寺沢さゆり 小山 由美 小山 隆
	教育文化部会	公民館活動に関すること（区内めぐり・市民運動会・ゆうわ祭・スポーツ大会等）。その他教育文化活動に関すること。	部会長：田中秀実（地区公民館連合会会長） 浅川地区公民館連合会	田中 秀実
	次世代育成部会	青少年育成に関すること。	部会長：山崎健司（青少年育成委員会委員） 青少年育成委員会 育成会 浅川地区少年警察ボランティア協会 浅川小学校PTA 北部中学校PTA	田村 茂夫 内山恵万子 原田 正美 杉田 祐亮 牛山 宏幸
	安全防災部会	防災に関すること。防火に関すること。防犯に関すること。交通安全に関すること。	部会長：荒井信行（自主防災組織連絡協議会副会長） 浅川地区自主防災組織連絡協議会 長野市消防団浅川分団 浅川地区防犯協会 浅川地区交通安全協会	高橋 秀通 松木 栄 辻井 大作 杉原 利治
	産業振興部会	農業振興に関すること。有害鳥獣に関すること。その他産業振興に関すること。	部会長：祖山安男（農家組合長会会長） 浅川地区農家組合長会 浅川地区遊休農地活性化委員会 21世紀の生活を考える会 中曽根地場産品直売部会 長野市猟友会浅川支部 浅川有害鳥獣対策協議会	祖山 安男 石坂 正実 竹元 敏 松木 光男 鶴田 敏光 祖山 安男

<2020(令和2)年度 浅川地区区長会のみなさん>



<前列左から> 吉澤恵治(浅川押田/住自協副会長・会計責任者)、宮本徳道(浅川福岡/住自協副会長・教育文化担当)、山崎智功(真光寺/顧問)、松木茂盛(顧問・市議)、高橋秀通(浅川押田/顧問・住自協会会長)、宮下文夫(屋敷田・区長会長)、寺沢さゆり(顧問・市議)、荒井信行(浅川東条・区長会副会長・安全防災部会長)、松木武教(北郷/区長会副会長・社協担当)

<中列左から> 松本浩隆(浅川支所長)、西澤拓美(真光寺)、松木秀行(大池南*代理出席)、斎藤正光(坂中)、祖山今朝雄(門沢)、竹元正道(浅川清水)、永藤壽宮(浅川団地)、高橋孝一(神楽橋)、和田収(台ヶ窪)、吉澤茂夫(浅川西平)

<後列左から> 小川和夫(住自協事務局長)、原田孝成(住自協地域活性化推進員)、松橋秀樹(浅川支所長補佐)、山崎孝二(浅川畑山)、服部俊樹(浅川西条)、宮澤博幸(中曽根)、菊池敏文(伺去)、永井宏一(三ツ出/区長会副会長・中山間地域輸送システム担当) (敬称略)



区長会長あいさつ



「地域に根差した生き方を」

区長会長 宮下文夫



令和2年度浅川地区区長会長を仰せつかりました屋敷田区長の宮下文夫です。浅川地区全体についてはまだ良く分からないことが多いのですが、皆様のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新年度早々コロナウイルスが発生し、いろいろな会議も実施出来なくなるという異常事態となりました。コロナが起きる前は、日本の政治、経済、医療、人間性もとても良く、東京オリンピックという大きなイベントに向けてますます躍進するはずでしたが、今はすべてにもろさをさらけだしています。

私達の日常生活でも気軽に外に出歩くことが出来ない、食事や趣味の集まり、人に会って話をする、仕事にも出掛けられないなど、さまざまな自由が制約されています。早くもとの生活に戻れることを願うばかりです。

浅川地区でも高齢化が進んでおり空き家が多く発生していますし、中山間地域では地区の活動さえも危ぶまれています。このような社会の変化の中で私達は地域コミュニティの活動として、子供からお年寄りまで安全で安心して楽しい生活が送れるよう、お互いの連携と結束をはかりながら頑張っていかななくてはなりません。そのためには支え合うということ、心のよりどころを人との繋がりに見出し地域に根差そうという生き方が私達には必要です。

今年は浅川地区まちづくり計画も最終段階となりました。この事業が着実に実行に移され、地域が発展されるよう頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方のご意見、ご要望、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

次期（第2次）浅川地区まちづくり計画策定が始動！

「浅川地区まちづくり計画（平成28年度～令和2年度）」が本年度で最終年度となることを踏まえて、第2次計画の策定に向けて2月18日に第1回策定委員会が開かれました。

策定委員にはまちづくり計画推進委員長からの委嘱で17人が選任され、委員長に山崎智功住自協会会長、副委員長には高橋秀通区長会長、山田潤まちづくり計画推進委員長、岡田哲子元社協副会長が就きました。（※役職名はいずれも2019年度時点）



第2次計画は第1次計画で取り組んだ事業・活動の継続と定着を基本に新たな取り組み課題を加え、実践的でコンパクトな内容とすることとし、今年度内の策定完了を申し合わせました。

地域おこし協力隊だより

Vol.7



～7,000本の定植がようやく完了しました！～

2月中旬より始まりました台風19号災害土の客土工事が4月初めによりやく終わり、4月13日から苗木の定植作業を行いました。

工事の遅れと予想以上にぬかるんだ土に悪戦苦闘し、また重機を使わずすべて小型農機と手作業のため、1週間で終える予定が1か月を要してしまいましたが、5月連休明けに無事7,000本の定植を終える事ができました。

苗木はもう既に芽吹き始めています。今年2年目、ブドウ樹は昨年よりも大きく生長する予定なので、作業量も増えますが気を引き締めて取り組みたいと思います。近くにお出での際は是非ワイン畑にお立ち寄りください。

引き続き、地元浅川のみなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

（浅川地区地域おこし協力隊員 宋 裕光）



【ぬかるんだ土に悪戦苦闘！（左：4月17日、右：4月22日）】



【芽吹き始めた定植用苗（5月5日）】

【ようやく定植が終わりました!!（5月7日）】

共に生きる



令和2年度もよろしくお願いいたします

「お互いに支え合える浅川に」

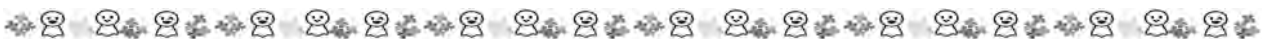
浅川社会福祉協議会会長 小山 隆

例年がない状況の中、令和2年度がスタートしました。

各ご家庭では、様々な制約の中での生活が強いられており、社会福祉協議会の事業運営にも大きな影響が出てきていますが、「支え合い・助け合い」の地域づくりは更に重要性を増してきております。

先に全戸配布いたしました「支え合い活動計画」を実のあるものとするため、役員一同地域の皆さまと一丸となって事業運営にあたってまいり所存であります。

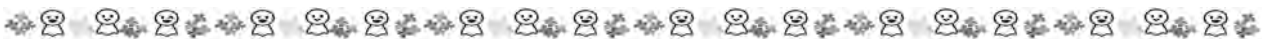
皆様の更なるご支援・ご協力をぜひ、よろしくお願いいたします。



浅川支所長補佐 松橋 秀樹

4月に浅川支所の支所長補佐として着任いたしました。浅川社会福祉協議会と関係団体の皆様には、日ごろから地域福祉の推進のためにご尽力されておりますことに、心から感謝申し上げます。

3月に策定されました「支え合い活動計画」に掲げる「住み慣れた地域で健康で安心して過ごせる浅川地区」の実現に向け、皆様と力を合わせて取り組んでまいりますので、ご指導とご協力をお願い申し上げます。



浅川社協よりお知らせ



例年開催させて頂いている事業について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、延期または中止のお知らせをさせていただきます。

- ☆子育て・子育て支援事業「**アップルキッズ**」……延期（時期未定）
- ☆男性の地域デビュー促進事業「**浅川おとこ塾**」…延期（時期未定）
- ☆ボランティア養成講座「**春の花の苗交換会**」……中止
- ☆友愛活動事業「**ふれあい会食会**」……………延期（時期未定）
- 「**浅川小児童との交流会**」……………未定
- ☆介護者支援事業「**アップルカフェinあさかわ**」…延期（時期未定）

※協力団体の皆様、楽しみにされていた方には大変申し訳ありません。
ご理解の程、よろしくお願いいたします。





令和元年度・令和2年度役員から一言



1年間お世話になりました

神楽橋 堀 宏幸

社会福祉協議会の事業が、多岐にわたっており大変であると実感した1年でありましたし、事業実施に向け、特に女性役員の真摯な姿勢と事務局の女性3人の方のパワーに圧倒された1年でもありました。

4月からは、資源回収ボランティアとして協力をさせていただきますので引き続きよろしくお願い致します。

お世話になりました

浅川西条 北條 奈美江

令和元年度、浅川地区福祉推進員会長としてお世話になりました。浅川地区では各地区の状況が異なり、また高齢化、過疎化が進んでいます。そこで小さくとも地域のネットワークとして、福祉推進員の皆さんと共に活動できた事は、私にとって貴重な経験でした。退任後は、ここで学んだ事を地域で活かして行きたいと思います。有難うございました。

お世話になりました

浅川西条 辛島 憲子

昨年度、日赤奉仕団と社会福祉協議会両方の活動に参加しました。活動中、高齢化と過疎化が進む浅川地区の現状を知り、様々な課題がある事を痛感いたしました。住みやすい浅川地区を作っていくのは浅川に住んでいる自分たち自身だ、ということ学び、みなさまのあたたかさに助けられた1年でした。

ありがとうございました。



今できる事を探して

北郷 松木 武教

今年度、区長会の副会長、社会福祉協議会担当に選出されました。

初めて社会福祉協議会の総会に出席して、その中で事業報告を聞きました。

各種団体との関わり合いが多く、そして事業の多さに驚きました。

福祉懇談会のテーマにある～自分たちに今できる事を一緒に考えよう～を忘れずに、色々な事業に参加して、私自身が今できる事を探して実行できれば良いかなと考えています。

社会福祉協議会の一員として、何か役に立てるように取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。

お世話になります

浅川押田 熊井 美幸

今年度、日赤奉仕団浅川分団委員長になりました熊井です。多岐にわたる役目とお聞きし、不安でいっぱいではありますが、皆様の助けをいただきながら少しでもお役に立てるよう努力してまいりたいと思います。1年間どうぞよろしくお願い致します。

お世話になります

浅川押田 清水 京子

はじめまして。福祉推進員副会長を務めさせて頂く事になりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。16年前に押田に引っ越ししてまいりました。その間浅川の皆様の温かさ優しさに支えて頂き感謝でいっぱいです。福祉推進員のお仕事をとおして浅川の皆様に恩返し出来たら大変嬉しく思います。お困りの事がございましたらどうぞお気軽にお声掛け下さいませ。皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大！

～多くの施設が休館・休止、行事・活動が中止、自粛に～

5月11日現在、長野県内の感染者は75人、その内長野市では17人の感染が確認されています。こうした状況を受けて、住民自治協議会定期総会を始めとして多くの住自協に係る諸行事、イベント、活動を休止・中止といたしました。

なお長野市では4月14日、これまでに休校・休止にした市立小・中・高校80校、福祉分野の48施設に加えて、市立公民館を含む文化・観光・産業振興・体育分野など226施設、23日にスポーツ施設を中心に101施設を5月6日まで休館・一部休止としました。さらに国の緊急事態宣言の5月末までの延長に伴い、市有386施設の休止・休館を5月15日まで延長しました。

※浅川地区において中止・延期等とした主な事業・活動は以下のとおり。

【住民自治協議会関係】

- ・住自協定期総会（4月18日⇒中止）
- ・住自協広報委員会（4月24日⇒中止）
- ・浅川ダム展望広場直売（5月9日⇒中止）
- ・浅川ダム鯉のぼり掲揚（4～5月⇒中止）
- ・浅川ダム祭り（7月23日⇒中止）
- ・「社会を明るくする運動 浅川地区住民のつどい」（7月26日⇒中止）

【社会福祉協議会関係】

- ・アップルキッズ（開始時期延期；9月頃～）
- ・浅川おとこ塾（開始時期延期；9月～2月）
- ・アップルカフェ（当面中止） ・花の苗交換会〈春〉（⇒中止）
- ・社協・民協・福祉推進員合同研修会（6月12日⇒中止）
- ・ふれあい会食会（7月17日⇒中止）
- ・認知症サポーター講座、ひとり暮らし高齢者のつどい、介護者のつどい（現時点で開催未定）
- ・福祉自動車「ふくちゃん号」運行（4月14日～5月29日まで休止）

【地区公民館連合会関係】

- ・浅川地区ソフトボール大会（5月7日⇒中止）
- ・春の地区内めぐり（6月7日⇒中止）

広報委員から

例年だと最初の〈広報委員から〉は新しい委員の皆さんの写真を掲載し、新委員長さんに就任のご挨拶を書いていただくことになっているのですが、今回は新型コロナ対策のために止むなく委員会を中止せざるをえなくなりました。委員の皆さんのご紹介は次号に回すことをご了承ください。

今回の事態の中で、強固だと思われていた仕組みや繋がりがいかに脆弱でもろいものか、私たちはそうした危うい状況の中で、自らの自由を享受し不安を押し隠しながら生きていたのだと痛感させられています。日本が採用した“自粛要請”という手法が生ぬるいという批判がなされていますが、では他国のような“強権”で強制できる社会がいいのかどうか。“コロナ後”を考えるとこうした民主国家としてのあり方が問われているような気がします。自らの自由は自ら自覚し行動することによってしか守れない。“自粛”は「あくまで人との共生・利他の心に基づく自粛であってほしい。」とさわやか福祉財団の堀田力さんが述べています。「自分の感受性くらい、自分で守れ。ばかものよ。」という茨木のり子の詩の一節を唐突に思い浮かべました。

広報委員会 事務局

新型コロナウイルス感染
拡大防止対応のため、
4月18日（土）開催予定
**浅川地区住民自
治協議会総会**は

中 止

とさせていただきます。

浅川地区住民自治協議会常任幹事委員会

【総会中止を知らせるチラシ】